

習志野議会

Narashino City Council Report

平成18年8月1日
第131号
発行 習志野市議会
編集 議会報編集委員会
習志野市鷺沼1丁目1番1号
電話 047 (451) 1151
http://www.city.narashino.
chiba.jp/gikai/



早く大きくなあれ！ 東習志野こども園で行われた4か月児健康相談（6月27日）

みんなで子育てを支援
乳幼児の医療費助成を就学前までに拡大

— 本日（8月1日）診療分から実施 —

平成18年第2回定例会は、6月2日に招集され、6月26日まで25日間の会期で開催されました。

今議会では、「平成18年度一般会計補正予算」や「習志野市税条例の一部を改正する条例」など議案7件が審議され、すべて可決・同意・承認されました。

また、陳情は、「安全でゆきとどいた医療・看護をするために、看護職員の人手不足の緊急改善を求める陳情」など13件を審議しました。

議員からの発議案については、『出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書について』など6件が審議されました。

一般質問は18人の議員が行い、市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。

主な内容

一般質問 P2・3
可決された主な議案概要 P2
可決された意見書（要旨） P3
委員会の審査概要 P4
議決結果一覧表 P4

次の定例会の予定

- 平成18年第3回定例会は、9月1日（金）に開会予定です。本会議、常任委員会及び特別委員会はどなたでも傍聴できます。
- インターネットによる本会議の試験中継を行います。第4回定例会からの放送実施をめざし、試験中継を9月1日（金）午前10時から行う予定です。市議会ホームページから、アクセスしてください。
- 請願・陳情について。第3回定例会で審議される請願・陳情は、8月31日（木）の午後5時までに受理されたものになります。

詳細は議会事務局までお問い合わせください。TEL453-9232

議会の日程

平成18年第2回定例会

期日	内 容	期日	内 容
6月 2日(金)	開会 議案提案 (議案第32号～38号)	19日(月)	建設常任委員会 総務常任委員会
9日(金)	議案質疑 (議案第32号～38号)	20日(火)	環境経済常任委員会 文教福祉常任委員会
12日(月)	一般質問(4人)	21日(水)	一般会計予算特別委員会
13日(火)	一般質問(4人)	26日(月)	委員長報告～採決 (議案第32号～38号、 陳情第179号～191号)
14日(水)	一般質問(4人)		発議案提案～採決 (第1号～6号)
15日(木)	一般質問(4人)		閉会
16日(金)	一般質問(2人)		

一般質問

習志野政心会

市民の声を議会に反映させる最大会派

Q 集中改革プランにおける約55億円の財源不足にどのように対応していくのか。

A 事務事業の総点検を中心としたさらなる改革を、私(市長)が行政改革本部長として推進する。

Q 補助金の見直しについて。

A 第三者機関による見直しを行い、年内には結論を得る。

Q 交通バリアフリーについて。

A JR津田沼駅南口駅前広場は、今後、歩道改良・視覚障害者誘導ブロック・案内板を設置。京成津田沼駅南口は、エレベーター設置に向け努力する。また、京成大久保駅は駅舎のバリアフリー化について引き続き京成電鉄と協議を行っていく。

Q 中高年層の人に対する健康づくり対策の現状や後は?

A 基本健康診査、健康相談、健康増進の周知などに努めているが、今後も引き続きサポーター倶楽部事業の手軽なる利用促進や、誰もが手軽に取り組み、内臓脂肪を減らす効果のあるウォーキングの普及に努める。

Q 習志野市新エネルギービジョン策定事業については?

A 地球温暖化対策として石油代替エネルギーへの対応のため、新エネルギー導入の基本的な取り組みの方向性を明確にする計画予定。

にし、今年度、本市の特性を踏まえた新エネルギービジョンを策定し、環境基本計画や次期習志野市後期基本計画に反映させていく。

Q ポートピア習志野に関して本市民議会が提出した意見書への対応について。

A すべての項目に対して真摯に取り組んでいただいている。開業は9月中旬。

Q 敬老事業のあり方をどのように考えているか。

A 模索しているが結論に至っていない。継続協議。

Q まちづくり団体の事務標準化推進について。

A 検討中。会計様式のデータ配布については実施。

Q 市民活動インフォーマションルムの稼働状況。

A 概ね好評。貸出物品の要望や貸出手法を整理する。

Q 審議会や職員会議等に係る会議の記録の方法について。

A 現状は筆記中心だがビデオ導入も研究する。

Q JR津田沼駅南口周辺開発について。

A ①全体の負担額は。徳本、本市が61億円、補助金21億円、約150億円。
②事業計画では平均減歩率はいくらくらに設定しているか。
③公共用地に充てる公共減歩率は25%。事業費に充てる保留地減歩率は10%計35%。
④現在のテナスコート、フットサル場の存続は。
⑤事業地内の近隣公園に移設する計画予定。

公明党

8月から乳幼児医療費助成の対象年齢が就学前まで拡大!!

Q 18年度以降の母子保健体制の強化と重点事業について。

A 新たに母子保健グループを設け個別ケースに専念できる体制を図った。今後は食育や妊産婦・新生児への支援強化に努め生命の大切さを育む。

Q 発達支援サポートネットについて。

A 子供を取り巻く現状の様々な問題を明確にし共有化していく。子供と家族に必要な支援策を協議し障害者基本計画に位置付けていく。

Q 幼稚園と保育所の軽度発達障害児の受け入れについて。

A 18年度より健常児と共に保育し必要に応じて個別指導を行なう事にした。今後も発達障害者支援法の趣旨に沿った適切な保育を目指し努力する。

Q 高瀬瀬川取組における公共下水道整備の進捗状況について。

A 主要な下水道施設整備が終了。18年度は汐見台町会から順次、面整備事業に着手。そ

改革クラブ

酒屋地域の渋滞解消へ船橋インターの設置計画について伺いたい。

A 酒屋地域の交通量増加に対処するため若松交差点立体事業と合わせて(仮称)船橋インター設置の取り組みが行われる。今年度事業採択され、平成22年の完成を目標に事業着手する予定になった。

Q ダイエー津田沼店撤退後、後継テナントの動向はどうなっているのか。

A 日本生命はサンベデック施設を野村不動産に売却し、その後野村不動産は大規模リニューアルの後、商業施設として活用する計画。市として一日も早い出店に向けて対応している。

Q 団塊世代の受け皿作りを行うとして支援できないか。

A 新しい公共空間のもと、その実力を地域で発揮していただく場として様々なものが考えられ、的確な情報発信のあり方について行政の重要な仕事であるとの認識のもと取り組んでいく。

Q ニートといわれる若者が約万人以上いるといわれているが市としてサポートはできないか。

A 家庭とどういった連携ができるか難しいが、ニート支援が求められているので知恵を出していきたい。

Q 6月からの道路交通法改正で商店街の顧客の減少や駐車場などの対策を求めました。

A 7月15日に予定されているグラントオープン式典が終了して数日後から増便して直接乗り入れられる方向。また、東金街道交差点の信号改良も検討していきたい。

Q 老朽化した消防団第2分団詰所の建て替えについて。

A 総合的に検討しているが、現時点では、現在の敷地内で建て替えを予定している。

新社会党

議台は否定しながら入札制度の改善はする

Q 東金野・泉町等住宅で1層住改善アンケートを行った結果を受け、このようにしているのか。

A アンケートにあわせ老朽化診断をした結果、コンクリートの劣化が小さいので、大規模改修を行いたい。

Q 大規模改修はどのようにするのか。

A 外壁・浴槽を含め内部、機器、配管などを全体的に行つ、「二戸建て浴室を設け一室一戸台所にするタイプ」や「二戸の住宅の壁に開口部を設け一戸にするタイプ」など、多様な世帯が同居できるようにしたい。

Q 一室・台所「二戸」を二戸にする「など」とした場合、狭すぎたり広すぎたりするものもあるのでは十分検討の上、実施するように要望した。

Q 習志野市発注工事入札で談合常態化」と報道されたが所見は。

A 当時の職員、業者の代表などから聴取したが、報道のようなことはないとのことだ。ただ疑念を持たないように入札希望型競争入札をするなど改革をはかる。

Q 東習志野でも園児の保育一元化の進捗状況は。

A 地域のごも園計画だけではなく、公立・私立の幼稚園保育所の配置、公立からの民営化も含めて今年度中に計画をまとめる予定。

Q 生涯学習に対する総合教育センターの活用、②旧大沢家・旧田村教室の活用は。

A パソコン教室を利用する市民団体が増加している。今後多くの市民が利用できるような努める。②古民家にかかわしい行事、お茶会、生け花展、邦楽、能楽の演奏、句会などを企画し実施可能なものから順次実施していく。

Q 学童保育について①開所時間の延長、②指導員の待遇改善は。

A 午後7時まで開所するとなれば確実に迎えるよう努める保護者の理解を得るよう努める。②指導員数の確保のため、財政事情を考慮しつつ、指導員会と協議していく。



一日も早い営業再開を！(ダイエー撤退後の商業施設)

Q 大規模改修はどのようにするのか。

A 外壁・浴槽を含め内部、機器、配管などを全体的に行つ、「二戸建て浴室を設け一室一戸台所にするタイプ」や「二戸の住宅の壁に開口部を設け一戸にするタイプ」など、多様な世帯が同居できるようにしたい。

Q 一室・台所「二戸」を二戸にする「など」とした場合、狭すぎたり広すぎたりするものもあるのでは十分検討の上、実施するように要望した。

Q 習志野市発注工事入札で談合常態化」と報道されたが所見は。

A 当時の職員、業者の代表などから聴取したが、報道のようなことはないとのことだ。ただ疑念を持たないように入札希望型競争入札をするなど改革をはかる。

Q 東習志野でも園児の保育一元化の進捗状況は。

A 地域のごも園計画だけではなく、公立・私立の幼稚園保育所の配置、公立からの民営化も含めて今年度中に計画をまとめる予定。

Q 生涯学習に対する総合教育センターの活用、②旧大沢家・旧田村教室の活用は。

A パソコン教室を利用する市民団体が増加している。今後多くの市民が利用できるような努める。②古民家にかかわしい行事、お茶会、生け花展、邦楽、能楽の演奏、句会などを企画し実施可能なものから順次実施していく。

Q 学童保育について①開所時間の延長、②指導員の待遇改善は。

A 午後7時まで開所するとなれば確実に迎えるよう努める保護者の理解を得るよう努める。②指導員数の確保のため、財政事情を考慮しつつ、指導員会と協議していく。

可決された主な議案概要

- 議案第32号 平成18年度習志野市一般会計補正予算(第1号)**
天然ガスや太陽光など、新しいエネルギーとして活用するための調査・検討を行うとともに、導入に向けての新エネルギービジョンを策定する経費、乳幼児医療費等の助成に関する条例の一部改正による助成の対象年齢拡大に伴つ経費を追加補正するものです。
- 議案第33号 習志野市税金条例の一部を改正する条例の制定について**
地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、平成19年度以降の個人住民税の課税に關し、一部改正するものです。
- 議案第34号 習志野市都市公園設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について**
谷津干潟自然観察センターの管理について、平成19年4月1日から指定管理者制度及び利用料金制度を導入するものです。
- 議案第35号 習志野市居住宅等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について**
公営住宅法施行令の一部改正に伴い、市営住宅に同居されている方が、公募によらずに、別の市営住宅に住み替えができる場合の事由を拡大するものです。
- 議案第36号 習志野市乳幼児医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について**
乳幼児医療費(保険診療に係る医療)の助成対象を8月1日から拡大するものです。4才児から小学校就学前児についても、4歳未満の乳幼児同様、1日からの入院及び通院を対象として助成する内容になっていきます。
- 議案第38号 専決処分した事件の承認を求めることについて(習志野市税金条例の一部を改正する条例の制定について)**
地方税法等の一部を改正する法律が3月31日公布されたことに伴い、18年度課税の個人住民税(扶養親族等がある場合の非課税の範囲)、固定資産税(①、宅地に係る負担調整措置)②、価格が著しく下落した土地に対して課する特例の廃止、③、耐震改修がされた既存住宅に対する減額措置)及び市は(税)率の改正について改正されたものです。



6月10日谷津干潟の日に生まれたセイタカシギの赤ちゃん(谷津干潟)



姉妹都市タスカルーサ市から青少年訪問団来訪 (6月8日から12日間)

民主

地方分権に対応できる体制を作り、市民自治の確立を

Q県からの権限移譲について
A3月に県から権限移譲についての意見照会があり、いくつかの事務の移譲の提案があった。これを受け、老人居宅生活支援事業等の開始に関する認可・届出等に関する事務などを認める方向で回答した。

Q事務事業の総点検について
A6月から9月末にかけて、現在行っている事業を、一工程度の基本事業に分類し、そもそもの必要性、民間への移譲委託の可能性、正規職員でなくとも対応できるかどうか等の仕分けをする。また各部の主要な課題・問題点を年内に検討する。

Q路上喫煙禁止区域の設定について
A「ポイ捨て」「違反し出し」などを禁止している略称「まちをきれいに」する条例」は、原則により市民のモラルに任せている。

日本共産党

教育基本法改正で教育長を首長に評価できない

Q教育基本法の政府改定案は「愛国心」などを教育の目標にしている。評価できるか?
A「愛国心」を評価したり押し付けたりはできない。

Q今年度の教員人事交流の面接で「国歌を歌っているか」との質問をしているのは、内心の自由を犯しているのでは?
A意図教育事務所から思想手エックの疑義があると指摘された。私の責任でお詫言います。

Q市町村合併について
A庁内(一)合併問題検討委員会をつくり、本市の基本的な考え方を明確に示したい。

Q本市の消防力について
A基礎とおり(1)の署所で、他市に比べて類焼火災はなく、救急車の到着時間も早い。

Q実効分遣所の老朽化は?
A県有地の借用地も視野に入れ、建て替える予定している。

Q消防指令台の老朽化は?
A来年度予算化したい。

Q香澄6丁目自治会が今年4月28日に荒木市長に対して場外券券売り場設置に反対する旨の反対決議書を提出。また、小学校・中学校PTAや千葉工業大学なども反対を表明している。計画同意を白紙撤回しないか?
A白紙撤回する考えはない。

Q5月22日の朝日新聞に「習志野市発注工事」誤りが常態化」との記事が掲載された。新聞報道の真偽は?
A記事のよりみちならあつて

真政会

地域住居の整理と行政改革の推進について

Q歩行者の安全確保のため、津田沼1丁目新築成線路切の拡幅工事の早急な実施について伺います。
A現在、新築成電鉄に工事費用の積算をお願いしている。費用算出後、警察や国交省と協議し、国への補助金申請等々早急に始めるが、工事着工は19年4月以降になる予定です。

Q東習志野の鋭金属工業敷地内で環境基準の6千倍のトリクロロエチレンが検出されたが、周辺地域の地下水汚染対策はどうか伺います。
A県・市が指導を行い、同社が検討した結果、敷地外への拡散防止を図るバリア井戸方式による浄化対策工事を速やかに実施することになりました。

また、市では周辺地域の地下水調査を平成元年度より行っているが、17年度の結果では、当該地区3本の井戸を調査したうち、環境基準を超えている井戸が6本あった。この井戸の所有者には検査結果をお知らせし、飲用について指導を行いました。

Q重慶身体障害者の養護学校卒業後の支援体制について伺います。
A就労支援や日中活動の場等の整備は、重要な課題であり、障害者基本計画等の策定過程で検討するとともに、市内での整備について、実現性のある方法を検討し18年度中に一定の方向性を見出し出てきたいと思っております。

Q職員の意識改革を進める施策について伺います。
A行政改革を進めるうえで職員の意識改革が重要であります。職員の意識改革につながる施策として、職場内研修の徹底や、分権型予算、行政評価システム等を実施しています。

意識改革につながる新たな施策として事務事業の総点検の実施、人事評価システム構築に向けた検討を進めています。特に、人事考課については19年度から管理職層を対象にした試行に取り組みます。

行政評価システムについて取り組みについて伺います。
A行政評価システムについては、職員の意識改革、限られた財政枠の中での事業間・施策間調整、協働型社会の構築等を目的として、事務事業評価を実施しており、予算編成や事業改善などに活用しています。今後は、後期基本計画にあわせて施策評価の実施に向けた検討を進めます。

Qその他、補助金見直しについて質問しました。

なごしの水と緑の会

ひたやさいまつ

Q情報公開の迅速化と開示文書のフォーマット・ディスク・CD-ROM等への転写を。
A電子自治体を目指し、電子文書取り扱ひの中で検討する。

Q良好な住環境維持のため、工業地域のマンション等建設について県に規制の要望を。
A地域と調和した土地利用のため地区計画で対応。用途変更は困難だが、近隣市と協議のうえ県に要望する。

Q環境問題について。
①谷津干潟観察センターの指定管理者制度導入について。
②鳥獣保護法改正による谷津干潟への影響とアオサ対策。
③資源の有効活用とため池に対する感謝の心の醸成のため「もったいない運動」の展開を!

①市民との協働の取り組みを指定管理者に継続していく。
②環境省におけるアオサ対策等、鳥獣保護法の機能強化の積極的な取り組みを期待。

③環境啓発事業の積極的な実施と、広報等での啓発に努める。

Q道路問題について、バリアフリー化は常に弱者の視点で。
①国道14号谷津駅周辺の進捗状況と今後の見通しは?
②秋津地区線道橋の撤去は?
③A谷津地区用地買収率は64%。今年度は共同溝と歩道整備予定。今後も全力で取り組む。

②線道橋は耐震性に特に問題なし。あきこれ橋は将来的に

は撤去。他の3本は整備補修。Qその他ポトピアについて質問しました。

習志野市民の声

ポトピア習志野の白紙撤回を求める!

Q日本最大規模のポトピア習志野は、秋津・香澄住民をはじめ、たくさんの方々の切実な反対の声を無視してこの9月をめどに開発準備が進められています。この場外券売場の問題は、近隣住民の十分な納得と支持が、いまだに得られていないという点にあります。隣接する千葉工業大学も教育環境の悪化を理由に「絶対に容認できない」と当初から反対を表明しています。文教住宅都市憲章を掲げながら、場外券売場の政治姿勢に対して、「失望」と怒りと不信」の声が現在もなお続いています。

香澄6丁目自治会長の陳情書には、平成16年5月30日の香澄・芝園「まちづくり会議」で88%の住民が反対表明をしていた事実が述べられています。

荒木市長が推進する「まちづくり会議」の本来の目的は、市民の声を行政に反映させることであるのに、住民の声を無視した異常な意思決定がなされたのが、厳しく質しました。

誰のための、何のための競艇場なのを質し、重ねて白紙撤回を求めました。

A(市長)住民が裁判する自由は保障されている。

その他、選挙開票事務と公務員の給与改革について質しました。

可決された意見書(要約)

可決された意見書は、国会や関係行政に提出するものです。
発議案第2号 出資法の上乗金利の引き下げ等、「出資」の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制に関する法律」の改正を求める意見書について
高年齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化を促進するため、香澄交差点の秋津第一歩道橋へのエレベーター設置などのバリアフリー化を早期に進めるよう求めるものです。

発議案第4号 国道357号香澄交差点のバリアフリー化を求める意見書について
高年齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化を促進するため、香澄交差点の秋津第一歩道橋へのエレベーター設置などのバリアフリー化を早期に進めるよう求めるものです。

高校ボクシング日本一に議長賞を贈呈



今年3月に京都府京田辺市で開催された「第17回全国高等学校ボクシング選抜大会」JOCジュニアオリンピックカップ」バンナム級及びライント級において、習志野高等学校の鳥越辰弥君(3年生)及び中村晋也君(3年生)が優勝されました。習志野市議会ではこの栄誉をたたえ、6月26日の本会議において表彰いたしました。

公職選挙法で政治家の寄附行為は禁止されています

- 地域の行事やスポーツ大会への差し入れ
○町内会の集いや旅行などの催し物への寸志や差し入れ
○お中元やお歳暮
○お祭りへの寄附や差し入れ
○入学、卒業、就職祝
○落成式、開店祝の花輪
○病見舞い
○葬式の花輪や供花

市民の皆さま方の御理解をお願いします

委員会の審査概要

6月19日と20日に各常任委員会が、また、21日に一般会計予算特別委員会が開催されました。

付託されました案件の審査概要は次のとおりです。

なお、議案名等については、議決結果一覧表を参考にしてください。

総務常任委員会

議案第33号は、「応能負担から税率のフラット化が示す応能負担へ替えていくことについて、どのような見解を持っているか」などの質疑、また、「税率の改正点等については、あらかじめ市民に知らせていただきたい」などの要望、2名の委員からの反対討論がそれぞれあり、採決の結果、可否同数により、委員長において可決すべきとされました。

議案第37号は、質疑・討論はなく、採決の結果、全員賛成で同意すべきとされました。

議案第38号は、「今年度の固定資産の評価替えは平均どのくらいの上昇率になるのか」などの質疑、また、「耐震改修に伴う固定資産の減額措置の周知に努めていただきたい」と要望や2名の委員から反対討論がそれぞれあり、採決の結果、可否同数により、委員長において承認すべきとされました。

受理番号第180号ないし第183

号及び第185号ないし第191号のポートピアに関する陳情11件は、「国土交通省への設置確認申請では、ナイター開催を約250日と考えていたようだが、現状では何日くらい開催される予定なのか」「環境委員会の運営規約上、公開しないという定めはないが、公開についてはどのようなものか」などの質疑、また、「住民の意見を反映するには環境委員の構成も変更が必要かと思う。検討し、施行者側との協議を進めていただきたい」などの要望、2名の委員からの賛成討論、1名からの反対討論がそれぞれあり、採決の結果、賛成少数で不採択すべきとされました。

文教福祉常任委員会

議案第36号は、「一人当たりの年間通院日数及び入院日数は把握しているか」などの質疑、また、「乳幼児医療費の助成制度が小学校就学前まで拡大されたことを知らなかった」ということがないように確実に周知徹底していただきたい」との要望、1名の委員からの賛成討論があり、採決の結果、全員賛成で可決すべきとされました。

建設常任委員会

議案第35号は、「市営住宅から他の公営住宅への住みかえ措置はできるのか」などの質疑があり、採決の結果、全員賛成で可決すべきとされました。

環境経済常任委員会

議案第34号は、「指定管理者制度導入に当たって、どういった点でコスト的に効率的な運用になるのか。また、どのくらい費用を市の財政負担から軽減できるのか」などの質疑、1名の委員からの反対討論があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきとされました。

受理番号第184号は、「十分報道はされているが、BSEが人間に感染するかどうかという病気になるのか」などの質疑、1名の委員からの反対討論があり、採決の結果、賛成少数で不採択すべきとされました。

一般会計予算特別委員会

議案第32号は、「乳幼児医療費助成について、来年度以降の財源はどのようにお考えか」などの質疑、1名の委員からの賛成討論があり、採決の結果、全員賛成で可決すべきとされました。

《定例会での議決結果一覧表》

議案番号	件名	議決結果											
		議決結果	習志野政心会	真政会	公明党	日本共産党	改革クラブ	新社会党	習明会	習志野市民の声	民主	ならしの水と緑の会	
平成18年度第2回定例会 議案													
32	平成18年度習志野市一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	習志野市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	×
34	習志野市都市公園設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○
35	習志野市営住宅等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	習志野市乳幼児医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	専決処分した事件の承認を求めることについて(習志野市税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	×
受理番号 陳情													
179	安全でゆきとどいた医療・看護をするために、看護職員の人手不足の緊急改善を求める陳情	不採択	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	○
180	「(仮称)ポートピア習志野」設置の白紙撤回申し入れについて	不採択	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×
181	「(仮称)ポートピア習志野」建設中止の決議を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×
182	仮称「ポートピア習志野」建設の中止を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×
183	ポートピア習志野計画からの撤退を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×
184	「米産牛肉の拙速な輸入再開は行わず、BSE(牛海綿状脳症)の万全な対策を求める」陳情	不採択	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	○
185	ポートピア建設計画に関する陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×
186	「(仮称)ポートピア習志野」設置の白紙撤回を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×
187	「ポートピア習志野」建設の即中止と撤退の決議を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×
188	「ポートピア習志野」をただちに建設中止するよう求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×
189	「ポートピア習志野」計画の白紙撤回の決議を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×
190	ポートピア建設に反対する決議を行なうことを求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×
191	「ポートピア習志野」設置中止の決議を求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×
発議案													
1	安全で行き届いた医療・看護をするために、看護職員の人手不足の緊急改善を求める意見書について	否決	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	○
2	出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸付金の規制等に関する法律」の改正を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	教育基本法改定案の撤回を求める意見書について	否決	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	○
4	国道357号香澄交差点のバリアフリー化を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	国民投票法案の撤回を求める意見書について	否決	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	○
6	国民の自由を奪う「共謀罪」新設法案の撤回を求める意見書について	否決	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	○



習高生インターハイで活躍!! (7月13日:社行会)

編集後記

一人の女性が生涯で生む子供の数の平均出生率が1.5と過去最低になりました。経済的、晩婚化などさまざまな理由が考えられるなか、6月議会で乳幼児医療費等の助成に関する条例の一部改正が全員賛成で可決されました。

この条例改正が少しでも子育てをしている保護者、また、これから子育てをしようとする方々の一助になれば幸いです。



会派別議員名 (○は会派代表者)

習志野政心会

川崎 忠一

長田 弘

田久保 吉

三浦 尚

時田 敏

宮本 泰

宮本 泰

高橋 賢

宮本 賢

高橋 賢

宮本 賢

高橋 賢

宮本 賢

高橋 賢

宮本 賢

高橋 賢

宮本 賢

高橋 賢

宮本 賢

高橋 賢

宮本 賢